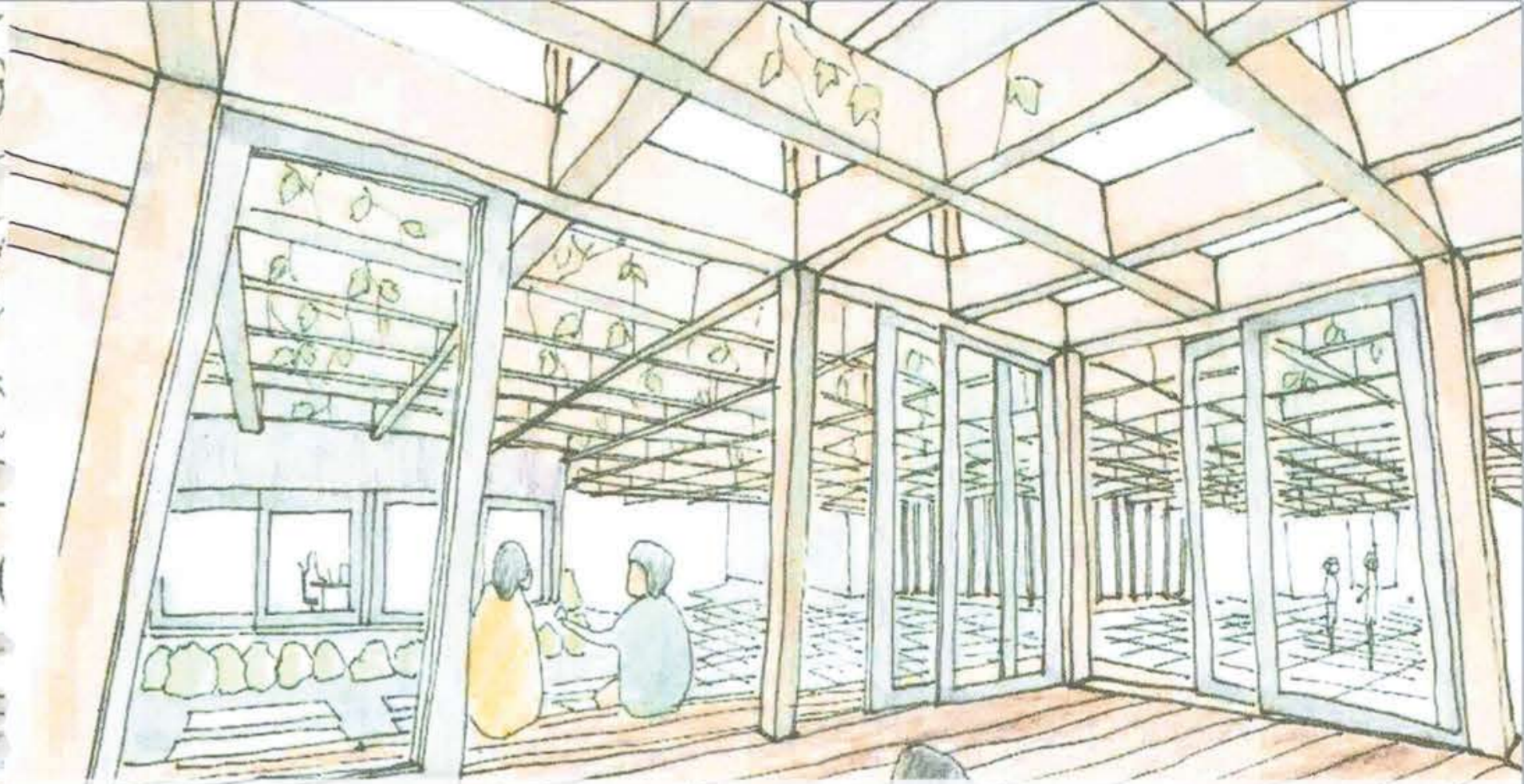
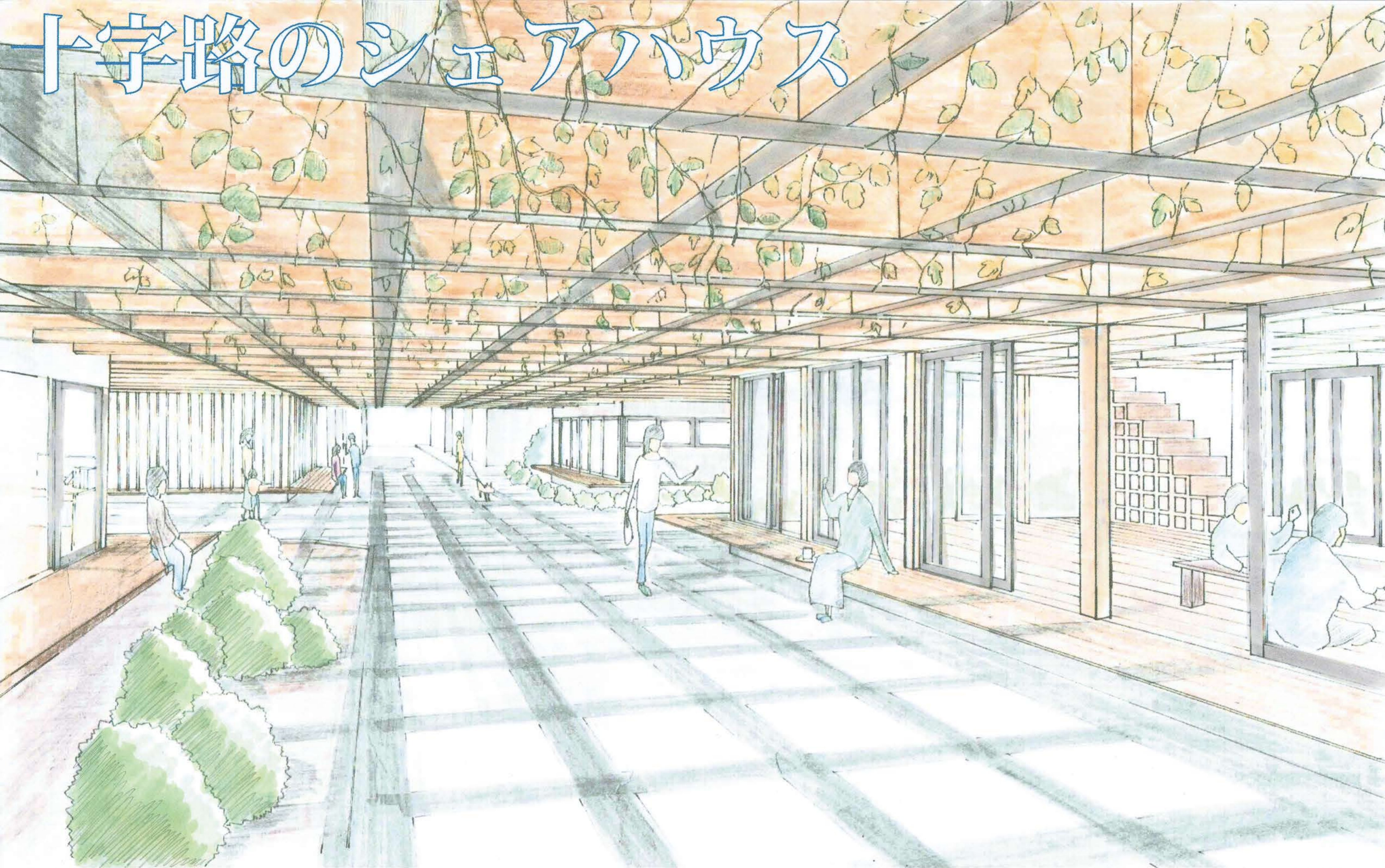
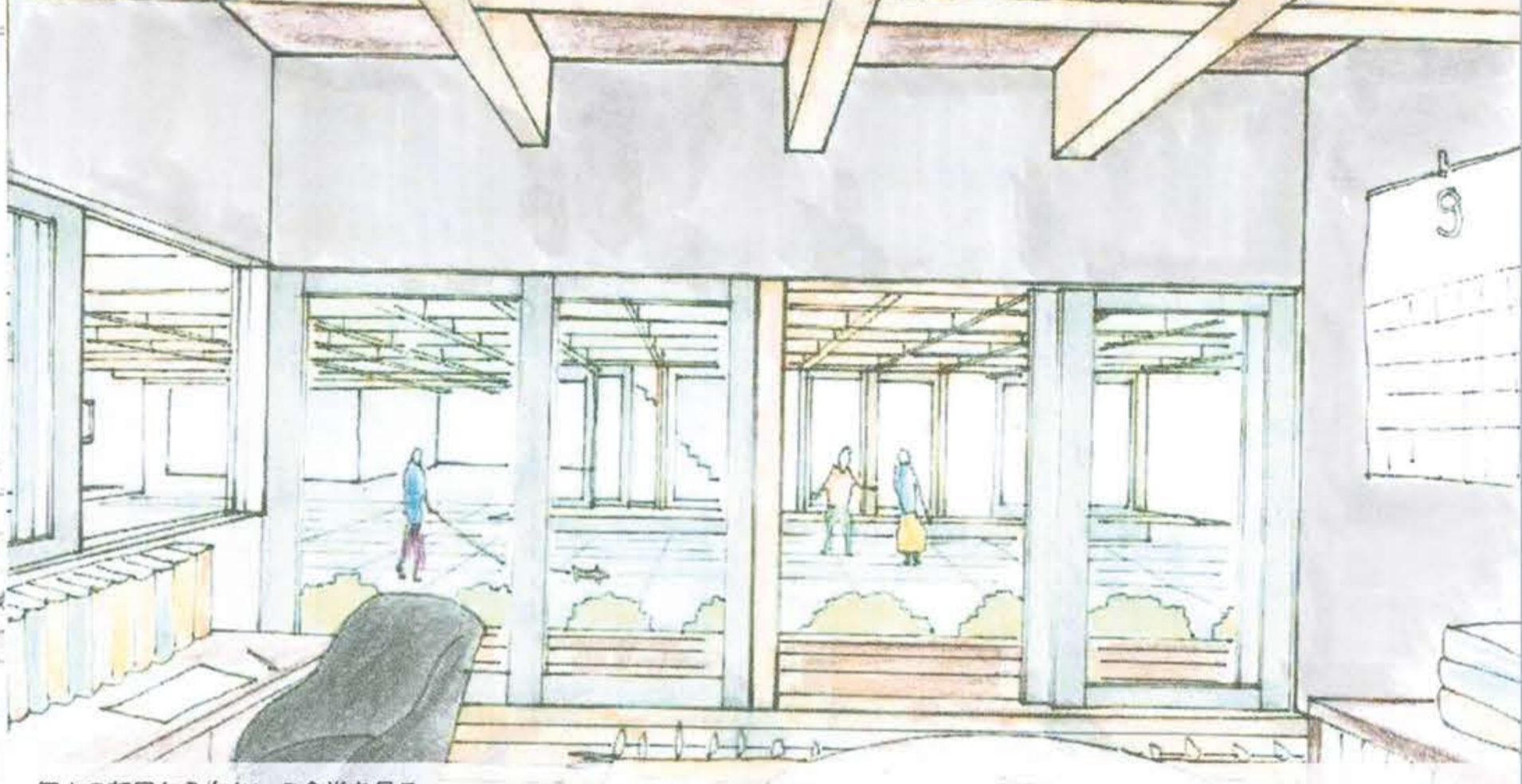


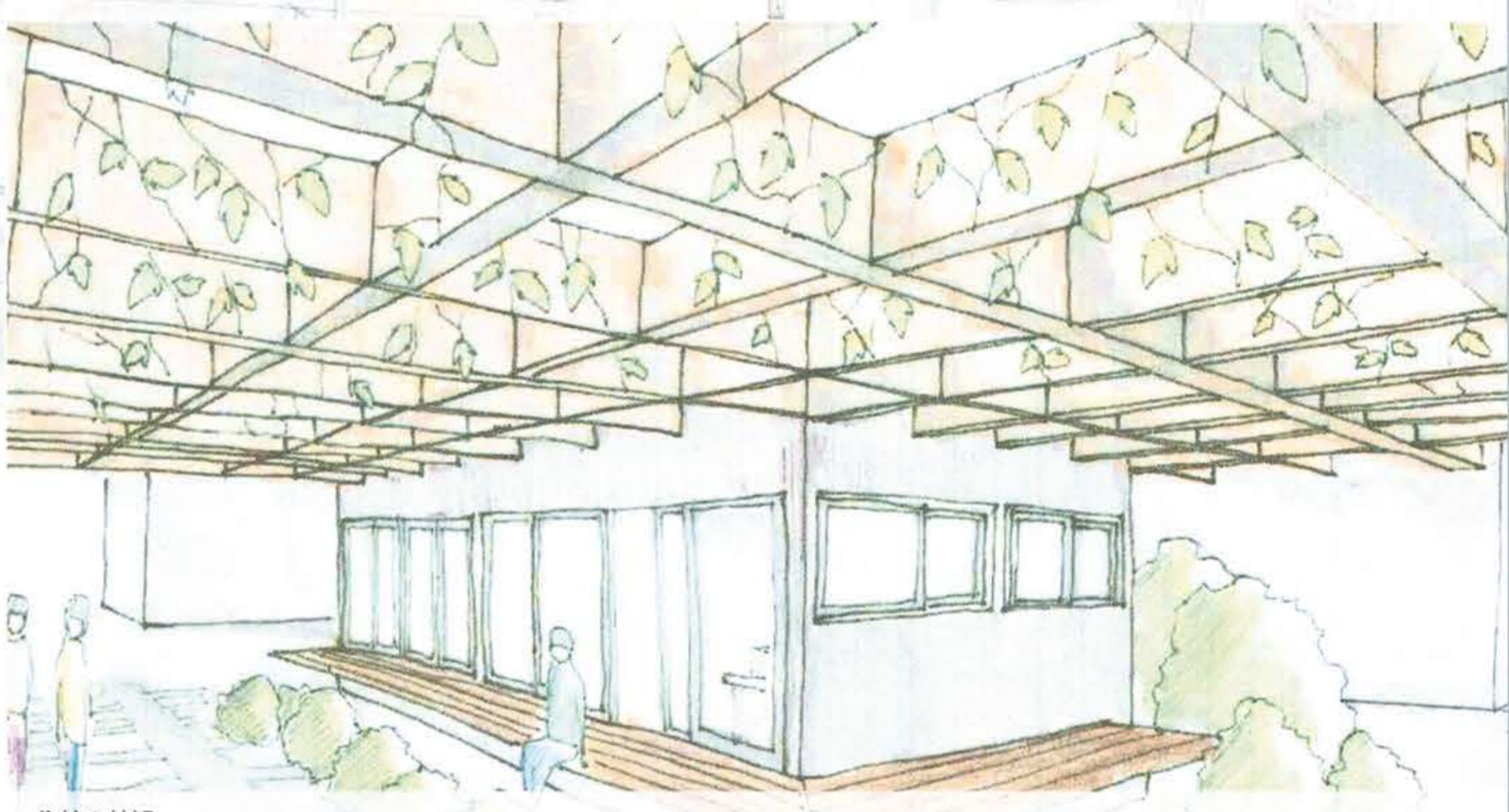
# ト字路のシェアハウス



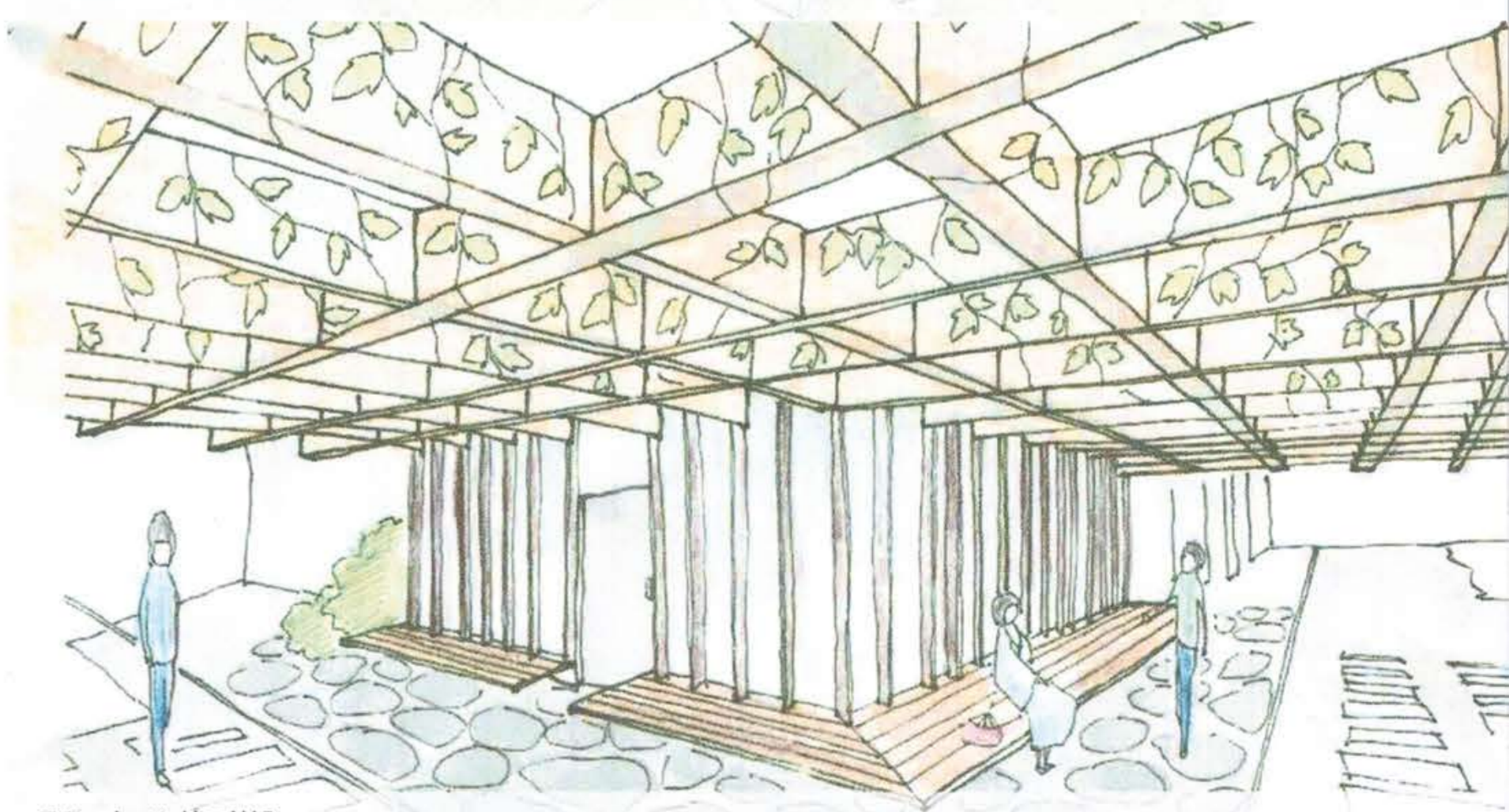
食堂から十字路を見る。  
屋下がりに近所のおばちゃんたちが縁側に腰かけておしゃべりを始める。なんとなく聞いていると楽しくなってくる。



個人の部屋から向かいの食堂を見る。  
近所のおじいちゃんがおしゃべりしているのが見える。ちょっと聞いてみようかな。



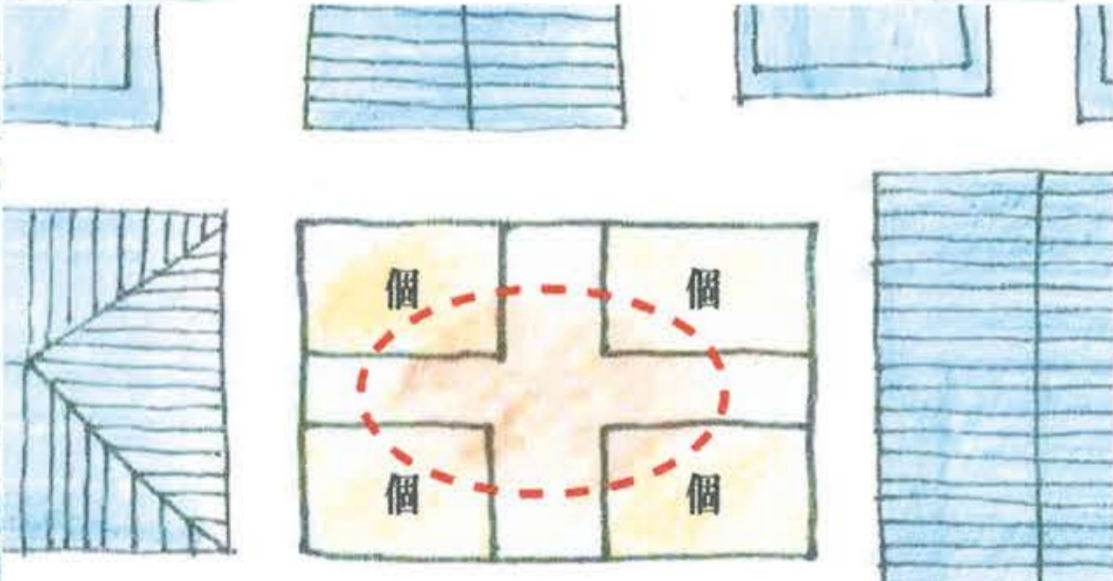
住棟の外観。  
植栽などで街から少し距離をとっているが、閉じるわけではない。ちょっと縁側で仕事を一休み。



風呂・トイレ棟の外観。  
お風呂上りに縁側で休んでいたら友達を通りかかった。今日はちょっと、近所の神社の縁日をのぞいてみようかな。



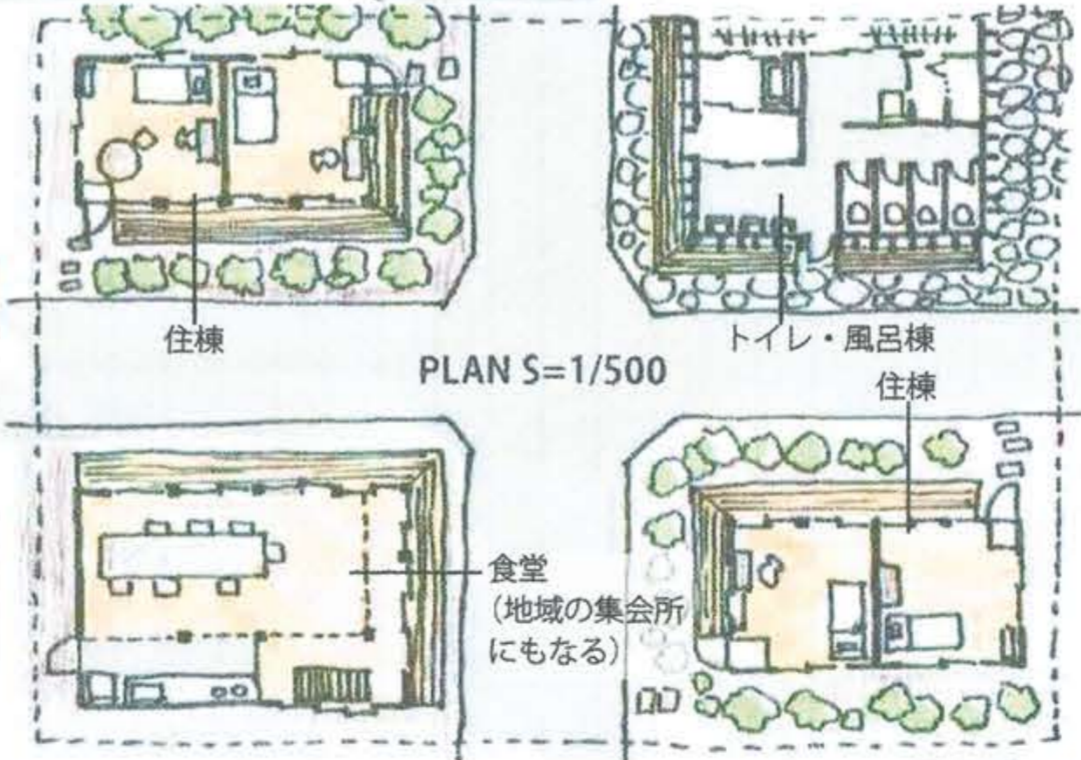
1. 自由が丘  
敷地は自由が丘の閑静な住宅街。  
自由が丘は歩いて楽しい街だが、一步入った住宅街ではそれぞれの家が町に  
対して閉じている。



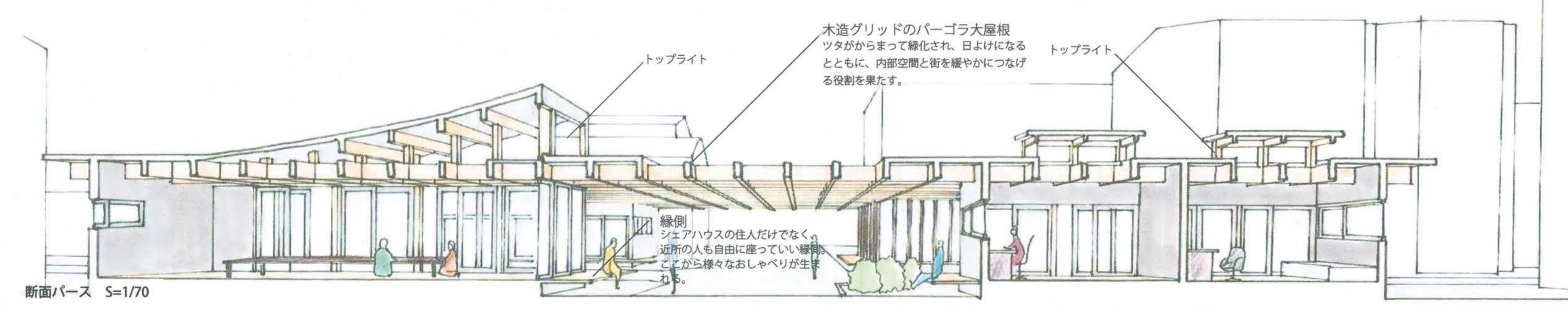
2. シェアハウス  
近年広がりつつあるシェアハウス。個人の領域の延長上に共有部がある。  
シェアハウスの中では各住人が緩やかにつながりを持つ。このつながりを延長し  
ていけば、個人から街までがつながっていくのではないか。



3. 十字路にシェアハウスを作る  
若者4人が住むことを想定して十字路にシェアハウスを作る。  
シェアハウスにおける各個人の緩やかなつながりが延長され、各個人から街の  
人々が緩やかにつながる関係ができる。



PLAN S=1/500  
住棟 トイレ・風呂棟 住棟  
食堂 (地域の集会所にもなる)



木造グリッドのパーゴラ大屋根  
ツタがからまって緑化され、日よけになる  
とともに、内部空間と街を緩やかにつなげ  
る役割を果たす。

縁側  
シェアハウスの住人だけでなく、  
近所の人も自由に座っていい縁側  
ここから様々なおしゃべりが生ま  
れる。